

要望が
実現
しました!

安心安全、また一步前進!

▶西野々1丁目
踏切前歩道改修



▶上田6丁目
水路柵(開閉)設置



昨年10月 第3回議会での要望が実現!

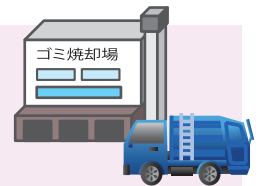
高齢者肺炎球菌予防接種対象者(65歳の方)に12月初旬 個別通知の発送!

国の定期予防接種になり平成26年度の対象者(昭和24年4月2日~昭和25年4月1日生)の接種期間が10月1日からの半年間と期間が短いため個別周知を要望していました。

▶対象者からの問い合わせが数多くあり周知の効果がありました。



平成26年12月 第4回議会 建設福祉委員会にて 一部事務組合参入と今後のゴミ処理行政について



問 平成27年4月から大阪市・八尾市・松原市三市による一部事務組合参入による本市における効果額の試算について

答 ・市独自のゴミ処理場建設費用が不要
・現在の処理費用 約4億5000万円
(1トン当たり17400円年間26000トン)
処理費用 30年で約135億円・分担金、30年で約120億円 15億円の減額(黒字)



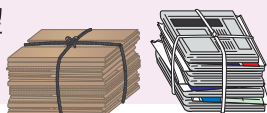
問 若林処理場建設予定地の利活用(市の資産として)が可能となることも含め、市民生活の今後の利便性について

答 今までの分別を基本に資源化出来ないプラスチック製おもちゃやビデオテープなどを可燃ゴミとして処理するよう調整したい。
※今後、構成市との調整をし、市民生活の利便性の向上を図って行きたい。



問 資源ゴミの現状について(ビンカン・古紙など)

答 平成25年度実績
・ビンカンペット 1500t 選別再生処理費用1290万円
・古紙 1094t 再生処理費用18万円(4~5月) 支出
// 有償470万円(6~3月) 雑入
※町会、子ども会等 再生資源集団回収報奨金制度
158 団体登録(32000 世帯対象 3700t回収 1100万円報奨金) 報奨金1kg3円(平成25年度時点)
※制度の更なる周知徹底を要望



問 不法投棄の現状について

答 道路など人目の届きにくい場所、早朝、深夜に短時間で木材などの建築廃材また古い電化製品等の廃棄物の不法投棄、悪質、巧妙になっている。

問 大阪市、堺市等隣接市の有料化もあり、本市の粗大ゴミ収集日にステーションへの投棄があり、また戸別収集であっても深夜、早朝の持ち去りなど防犯上の問題もある今後の収集についての方向性は。

答 平成26年3月の松原市ゴミ処理基本計画に基づき、電話申し込み制も実施する方向で他市にも行き調査、研究している。減量に努めながら市民の利便性も考慮し進めて行きたい。

問 試行収集の木製家具・古布について、リサイクルの観点からチップではなく再利用、再活用できるようにシルバーとの連携等も検討すべき。空き店舗等活用促進事業を利用し、高齢者の雇用にも繋げるアンテナショップでの販売、市としても出先機関として利用し、健康相談や介護相談等事業展開も検討すべきである。

答 空き店舗等活用促進事業については、商店街さん主体の事業で店舗の改装や家賃補助の事業である。解決しないといけない問題点も多く検証する必要がある。

※前向きに検討を要望

